

おもてなし講座（2年生）

12月14日（火）、グローバルマナーズプリングス代表で筑波大学客員教授の江上いずみ先生を講師にお招きし「おもてなし講座」を開催しました。



一番印象に残ったのは話し方です。もしも、やる気のないような声で話せば相手を不快な思いにさせてしまいます。なので、「笑声」で話せば、相手も自分もいい気分になれることが分かりました。最後のアナウンス最高でした！

割りばしの割り方や握手の仕方、一つ一つに意味があるということ学びました。おしゃべりは自分のために行うこと、身だしなみは相手に不快感を与えないようにすることだと分かりました。

障害のある人には、「大丈夫ですか」ではなく「何かお手伝いできることはありませんか」と、声をかけた方がよいということにも納得しました。

100-1=99 ではないという考えは集団生活をする中でとても大切だと思いました。住吉中学校の印象が悪くならないように気を付けようと思います。

おもてなしは相手にどんなことをしたら喜んでもらえるか、考えて行動することだと分かりました。



経歴 1984年 慶應大学法学部法律学科卒業

1984年 日本航空勤務客室乗務員として国際線・国内線を乗務

1987年 皇太子殿下・美智子妃殿下特別便相当乗務員として同行

2002年 先任客室乗務員昇格。

2013年 日本航空退社 グローバルマナーズプリングスを設立

2015年 筑波大学客員教授就任

2016年～東京オリンピック・パラリンピック教育 夢未来プロジェクト「Welcomeプログラム」におけるマナー講座を担当。全国各地で「おもてなし講座」を開始。

